

平成28年度 第1回大和市総合計画審議会 会議録

- 1 日 時 平成28年8月18日(木) 13時30分～15時00分
- 2 場 所 市役所5階 全員協議会室
- 3 出席者 委員12名(委員、敬称略)
井川、池田、宇佐美、小川、川淵、小須田、春原、田中(孝)、田中(寛)、
富永、中林、長谷川
(欠席1名)
- 4 傍聴人 なし
- 5 次 第
 - 1 委嘱状交付
 - 2 市長挨拶
 - 3 委員自己紹介
 - 4 会長選出
 - 5 議題
 - (1) 総合計画審議会の役割について
 - (2) 進行管理の進め方等について
 - (3) 大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
 - 6 その他
- 6 会議資料
 - 資料1-1 : 総合計画審議会の役割について
 - 資料1-2 : 大和市総合計画審議会規則
 - 資料2-1 : 進行管理の進め方等について(案)
 - 資料2-2 : 部会の委員構成と今年度の進行管理対象とする「個別目標」について(案)
 - 資料 3 : 大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

【議 事】

- 会長 : 議題(1) 総合計画審議会の役割について、事務局に説明を求める。
事務局 : **【資料1-1、1-2について説明】**
会長 : 事務局の説明について、質問等はあるか。
一同 : 意見なし。
会長 : 議題(2) 進行管理の進め方等について、事務局に説明を求める。
事務局 : **【資料2-1、2-2について説明】**
会長 : 事務局の説明について、質問等はあるか。
委員 : 大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価についても、部会にわかれて行うのか。
事務局 : 対象となる事業は多くないので、部会にわかれてご意見をいただくのではなく、年度後半の全体会で効果等をご報告し、ご意見をいただくことを想定している。
会長 : 年間スケジュールでみると、平成29年2月の全体会での議論になると考えていてよいか。

- 事務局 : そのように想定しているが、国の要請等によっては、予定より早くお願いすることもある旨、ご承知おきいただきたい。
- 会長 : 資料2-2の部会の委員構成について、特に意見はないようなので、もし事務局に案があれば提示いただきたい。
- 事務局 : 事務局に案があるので、説明させていただく。この部会制は平成26年度から実施しているものであり、学識経験者の委員の方には、これまでと同じ部会に所属いただきたいと考えている。公募委員の方については、男女の比率及び、公募の際の小論文の内容などを踏まえて各部会に割り振らせていただいた。なお、部会長については、大和市総合計画審議会部会設置及び運営要領に基づき、会長及び職務代理を持って充てるとあるので、第1部会は川淵委員、第2部会は中林会長にお願いしたいと考えている。
- 会長 : 事務局案に対し、意見等のある委員はいるか。部会制は、数多くある施策を効率的に評価するために、2年前から取り入れているものである。大まかだが、健康などに関するソフト面と施設などに関するハード面の施策というイメージで部会を分けている。ただし、所属していない部会の会議にも参加できることとしている。
- 会長 : 部会の割り振りについて、事務局案で良いか。
- 一同 : 了承。
- 会長 : それぞれの部会の部会長についても、事務局案で良いか。
- 一同 : 了承。
- 委員 : 他部会へ出席する場合、意見を出してもいいのか。
- 会長 : 他部会でも意見を出していただいて構わない。部会は、進行管理等を行ううえでのワーキンググループというイメージ。最終的には、両部会の意見を持ち寄って全体会でまとめていくことになるので、その際に質問や意見を出すことも、もちろん可能である。
- 委員 : 所属以外の部会に出席した場合、報酬はどのような扱いになるのか。
- 事務局 : 通常どおりの報酬をお支払いする。
- 会長 : 準備の都合もあるので、所属以外の部会へ出席する場合は、事前に事務局へ連絡していただきたい。
- 会長 : 続いて、議題(3)大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、事務局に説明を求める。
- 事務局 : **【資料3について説明】**
- 委員 : 総合戦略の基本目標4に「富士山にも出逢える」という文言があるが、こういった意図があるのか。
- 事務局 : 戦略の策定にあたり、大和市には、歴史的なものや地形的な特徴などがあまりない中で、どのようにまちの魅力を高めていくか課題があった。昨年実施した大和市民討議会で、思い掛けない場所で富士山が見えるということが、大和市の魅力につながるのではないかという意見があり、このような文言を使うに至った。
- 会長 : 大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略については、今すぐに審議会で取扱うものではなく、資料を持ち帰り、時間のあるときに見てもらおうということではよいか。

- 事務局 : そのとおりである。
- 委員 : 国の補助金を得て、どのような事業を実施しているのか、分かれば教えて欲しい。
- 事務局 : 既に終わっている事業と現在実施している事業がある。これまでに行ってきた事業としては、私立幼稚園における預かり保育や、保育士等を対象とした研修の実施など子育て支援のほか、骨密度や体組成などが測定できる健康度見える化コーナーの設置などがある。現在は、相模原市と連携した産業用ロボット導入に関する事業を実施している。
- 委員 : 補助金で実施している事業がイベントなどであれば、実際に参加したり、体験したりしたうえで意見を出せると思うので、補助金の対象となった事業の概要がわかる資料を提供して欲しい。
- 事務局 : 健康度見える化コーナーは、現在、保健福祉センターの4階に設置されているので、実際に体験していただくこともできる。国の補助金を活用してどのような事業を実施したのかわかる資料を作成し、次回の部会など、早い段階で配布する。
- 会長 : 市と県の総合戦略の関連がわかる資料も準備して欲しい。
- 事務局 : 承知した。

以 上